

教職員の業務をサポートすることで、
教育の質が維持向上され、子ども
たちの未来へつながる。ICTの力で
教育現場をよりよくしていきたい。

デジタル企画部 ● M.K

製品企画/システム導入・保守
情報技術科卒
2020年度入社

仕事とやりがい



入社後はデジタル企画部の前身である文教ソリューション部に配属。小中学校の教職員向けの統合型校務支援システム『Te-Comp@ss』と学校や保護者、児童生徒をつなぐ連絡支援システム『スマート連絡帳』の製品企画、各種システム導入、保守・運用サポートと幅広く担当。国策・現場のニーズを吸収するとともに大学時代に情報技術科で学んだ経験を活かした製品企画・開発を進めている。

デジタル企画部では、教職員向けの統合型校務支援システム『Te-Comp@ss』と、連絡支援システム『スマート連絡帳』の企画開発・販売・サポートを行い、全国の自治体・学校へサービスを展開しています。校務支援システムを使用することで教職員の業務の作業効率を向上させ、負担を削減することで子どもたちと向き合う時間の創出につながっていきます。また、『スマート連絡帳』では、保護者との出欠連絡をオンライン化し、日々の出席簿登録をシステム連動することで、教職員の業務効率化を図っています。さらに、子どもたち一人ひとりの心や身体のサインに気付くためのコミュニケーション機能もあり、よりきめ細やかな個に応じた指導に繋げることが可能となります。様々な教育現場の問題へあらゆる方面から解決へチャレンジしていく重要な仕事です。

One Day

9:00	業務スタート システムへの問い合わせ対応
12:00	昼食
13:00	● 製品企画会議
15:00	● 開発会社システム仕様検討会議
16:30	システムへの問い合わせ対応
19:00	新規導入自治体への資料作成
19:30	↓ 退社

■仕事のPOINT

一步先の未来を想像

システムの企画検討をするうえでは現場へ出向き、実態を知ることがとても重要です。業務の意味や背景を知ることによってその問題の「本質」を捉えるとともに、その先の未来がより良くなったら…とプラスアルファを想像することが大切です。本質を捉えていないままシステム化すると目の問題は解消しますが、また新たな問題が発生し、莫大な費用と時間をかけたとしても無駄になってしまいます。業務範囲も広く、システムに関する様々な知識が必要になるため、一人ひとりの負担が厳しい部署ですが、一步先の未来を想像し、自由な発想で多くの人を幸せにできるとてもやりがいのある仕事です。



My Time

ゲーム

幼い頃からゲームが好きでした。非日常的なストーリーを体験できることはもちろん、思い付かないようなアイデアとしっかりとしたシステムとしての作り込みがされているところが魅力的です。システム開発側になってからは、「違和感なく遊べる=デザイン性・操作性が良く、使い勝手が良い」という、企画開発の目線で見ると勉強にもなり、日々の業務に役立っています。